

2025年3月期中間決算説明資料



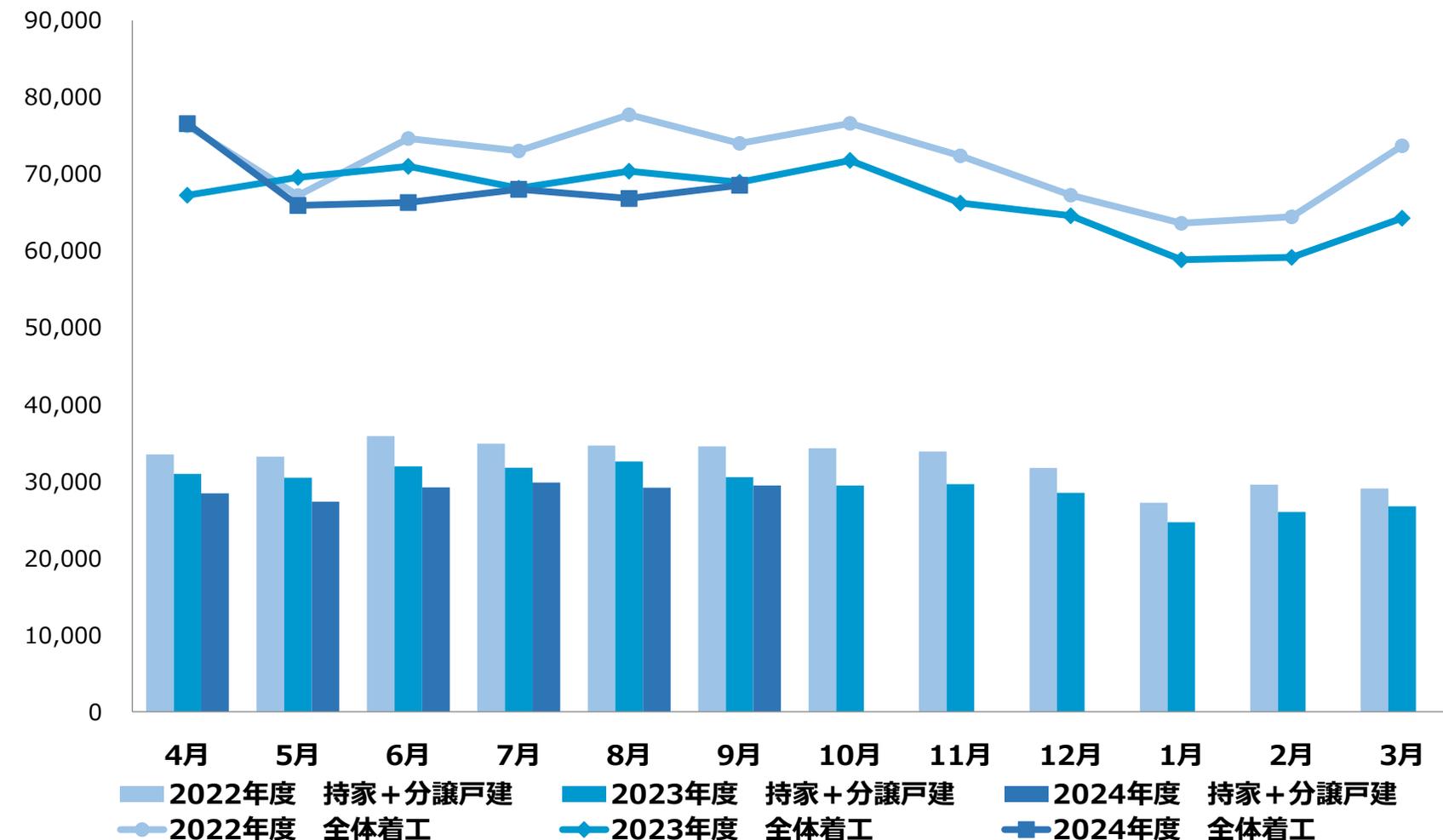
2024年11月14日

経営戦略本部 広報・IR推進室

地球を、クマなく想う。 — 未来の地球を想い、今わたしたちにできることを考える。 —

新設住宅着工戸数月別推移

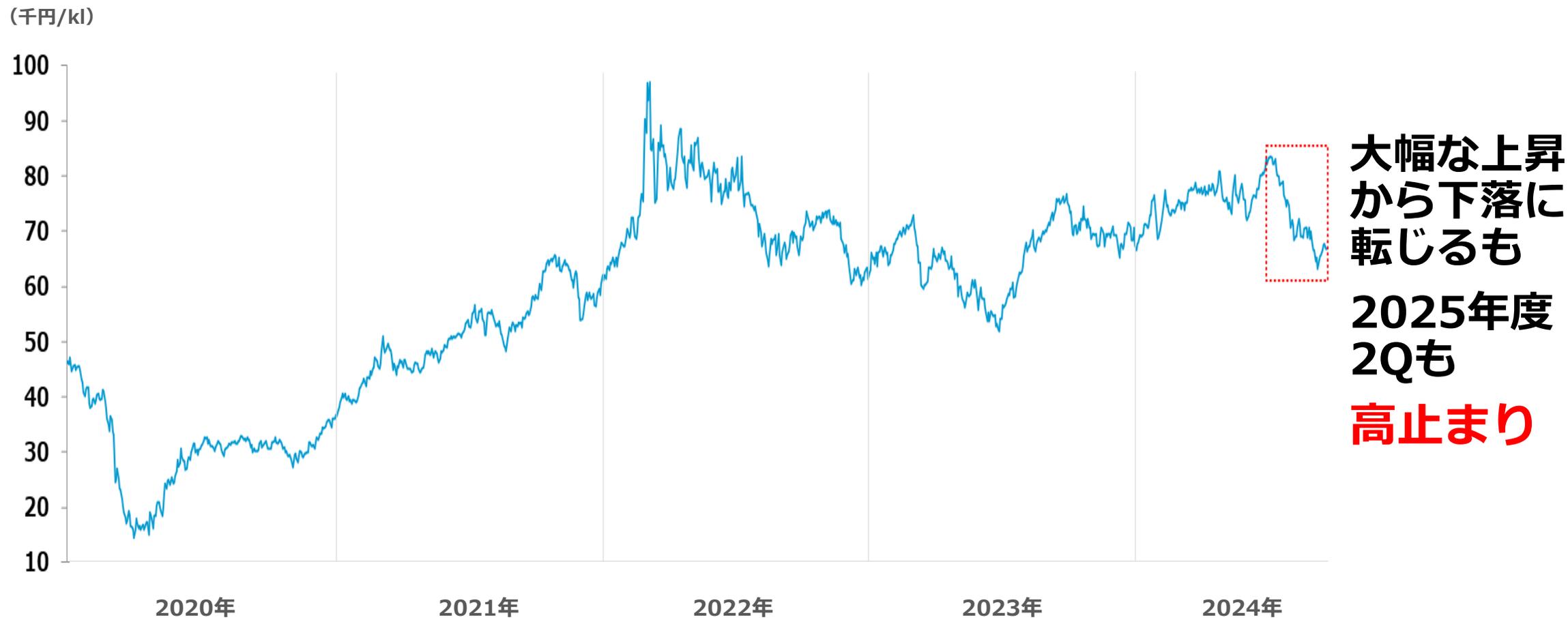
(単位：戸)



2025年3月期 2Q
持家+分譲戸建
88千戸

前年同期比
6.8%減

ナフサ価格推移



連結決算の概要

(百万円)	2024年 3月期中間	2025年 3月期中間	差異	増減率
売上高	19,580	19,612	31	0.2%
営業利益 (営業利益率)	771 (3.9%)	635 (3.2%)	△ 136 (△0.7%)	△ 17.6% -
経常利益 (経常利益率)	998 (5.1%)	700 (3.6%)	△ 298 (△1.5%)	△ 29.8% -
親会社株主に帰属 する中間純利益 (中間純利益率)	682 (3.5%)	472 (2.4%)	△ 211 (△1.1%)	△ 30.9% -

前年同期比 増収減益

(売上)

住宅市況の弱含みによる
建材事業の売上減を
CSE事業、精密事業に
よりカバーし増収

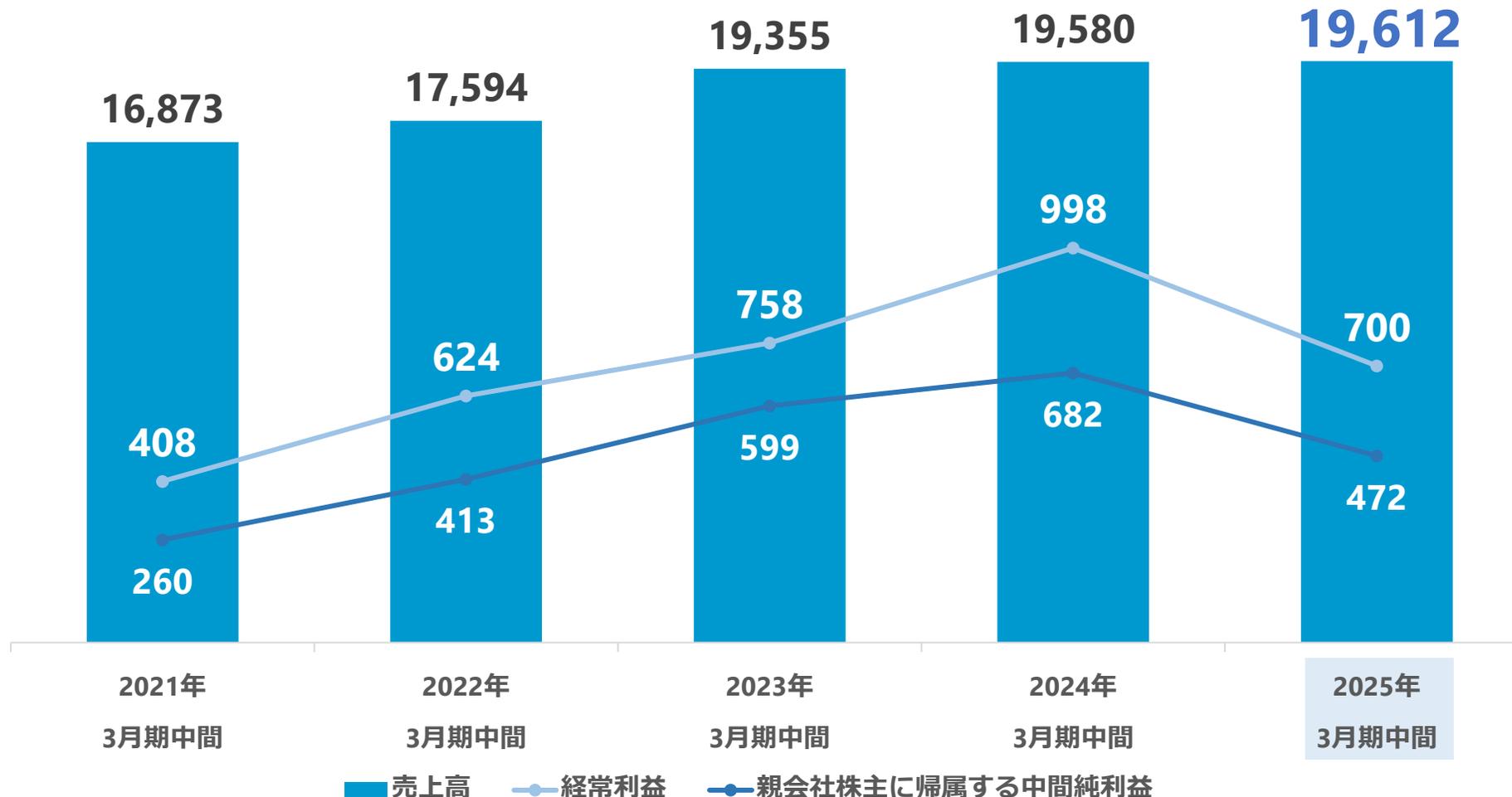
(利益)

棚卸資産の評価ルール変
更による売上原価増、人
件費、輸送費増などによ
り減益

連結決算の推移

▶ 直近5年の売上高・経常利益・中間純利益の推移

(単位：百万円)

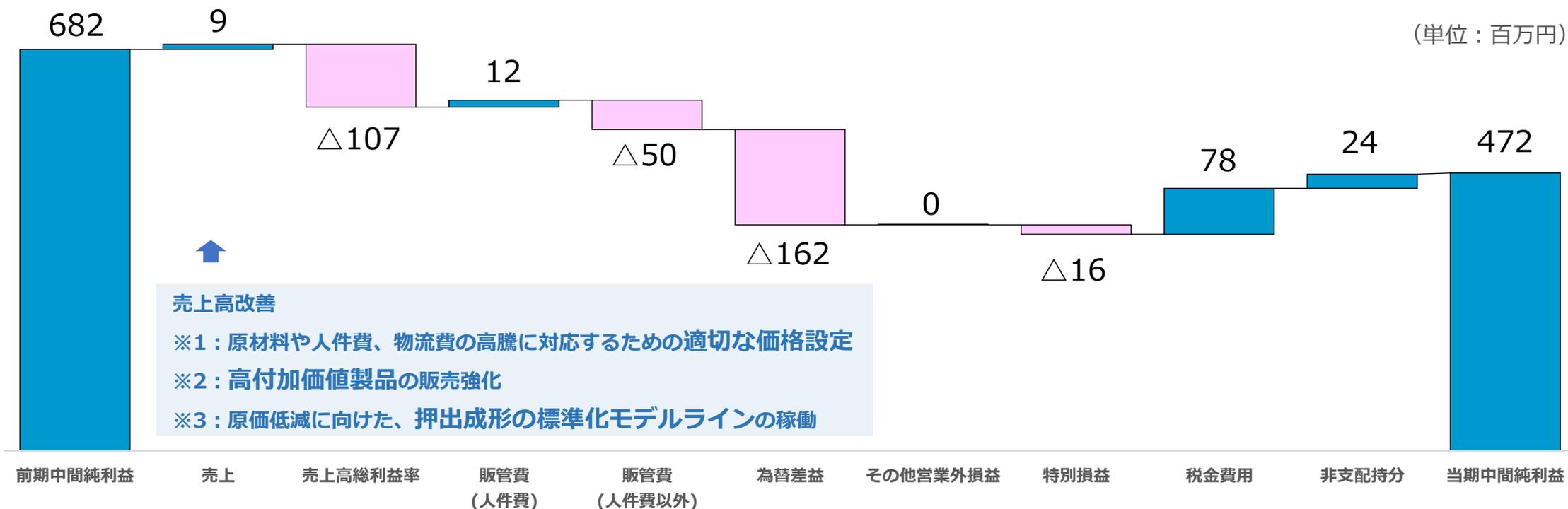


売上高は前年同期比
0.2%増

利益面は棚卸資産の評価
方法変更に伴う評価減に
よる売上原価の増加等の
影響もあり**減益**

連結純利益前年比較

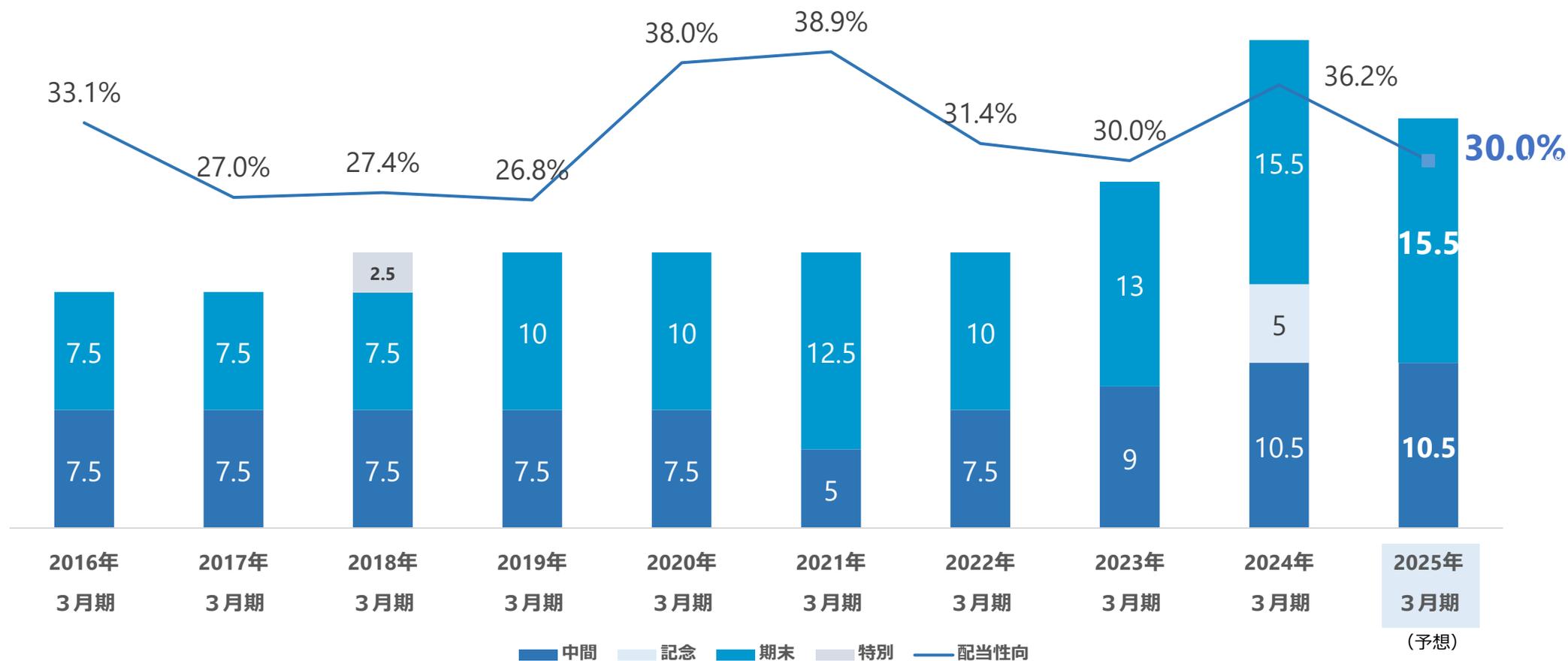
- ▶ **売上総利益**：売上が前期比0.2%・31百万円増加したことにより、9百万円売上総利益が増加
- ▶ 売上高総利益率：前期比0.5%下落したことにより、107百万円売上総利益が減少
- ▶ 販管費：前期比38百万円（主に運送費の増加）のマイナス要因
- ▶ 営業外損益：前期為替差益計上→今期為替差損の発生で、合計162百万円のマイナス要因



配当の推移

▶ 直近に公表されている配当予想から**修正なし**

▶ 2025年3月期配当（予想）：**年間配当金 26円00銭（配当性向30.0%）**



セグメント別の連結売上状況

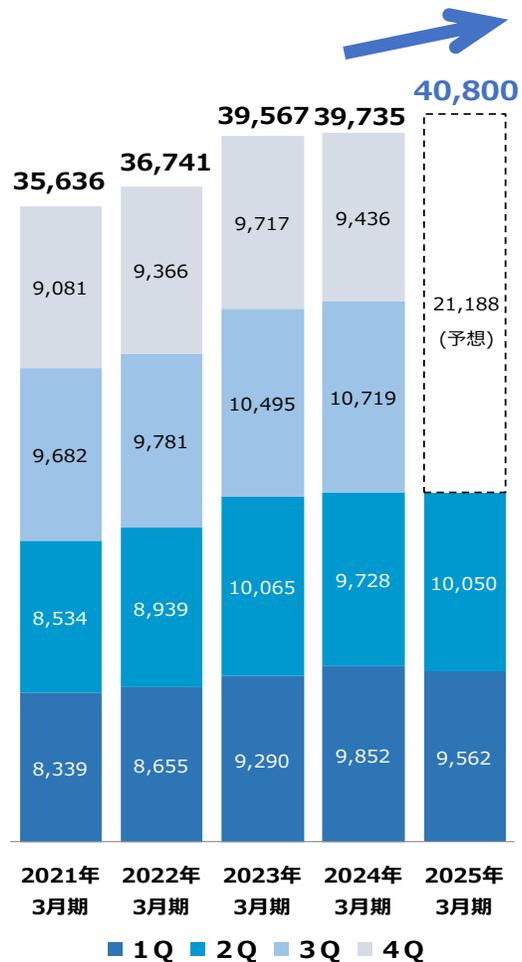
セグメントの名称	売上高 (百万円)	構成比	事業概況
建材事業	12,673	64.6%	住宅分野では、新築、リフォーム問わず求められる高断熱化に対応した高性能断熱材『フェノバボード』や加工拠点を拡大した高断熱内窓『メルツエン』が堅調に推移。一方で、持ち家・分譲戸建の大幅着工減という市場環境から、汎用品は売上が減少。非住宅分野ではプロモーションを強化した結果、工場・倉庫向け商品群『PLANTOOL』が好調な伸びを示す。
CSE事業	4,975	25.4%	新設住宅着工の低迷により建築資材系OEM品が伸び悩み。一方で、住設資材系OEM品の採用数の増加、バスやトラックといった大型車両向け部材や、業務用冷蔵庫向け部材、事務機器部材といった産業資材が好調に受注を確保し、売上増に寄与。
精密事業	772	3.9%	主力の車載向け部材が自動車の減産や中国市場の販売不振を受け、低調に推移。非車載向け部材はこれまでのエンジニアリングセールスが結実し、売上を大きく伸ばす。
グローバル事業	1,748	8.9%	米国現法のブランド製品が伸び悩み、また、日本向け建材ビジネスの比率が高いベトナム・タイの各現法も、日本市場の需要低迷を受け低調に終わったことなどが影響し、総じて弱含みで推移。このような中、ASEAN地域での建材販路拡大に向け、販売チャネル構築に向けた活動を推進。
報告セグメント計	20,169	102.8%	
その他の事業 (調整額)	37	0.2%	
中間連結 損益計算書計上額	△594	△3.0%	
	19,612	100.0%	

※ 調整額は、セグメント間取引消去によるもの。

四半期ごとと業績推移と通期業績予想（連結）

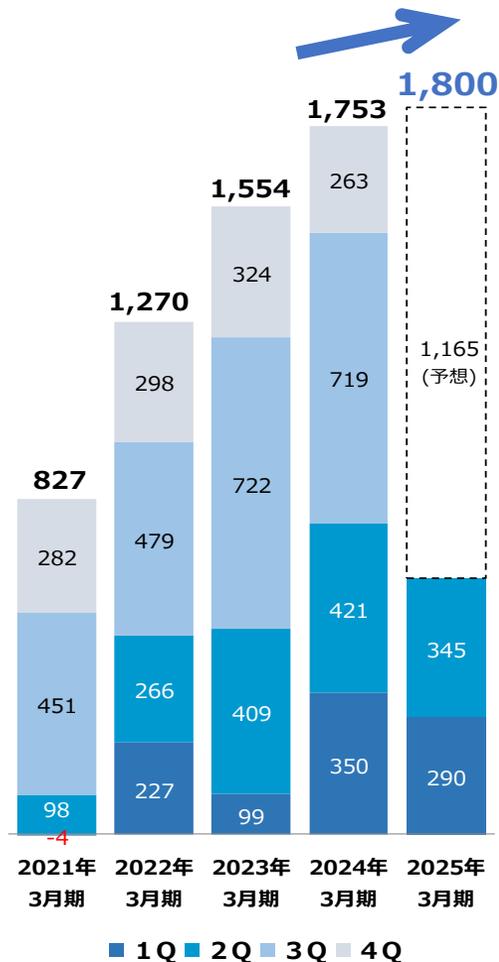
売上高推移

(百万円)



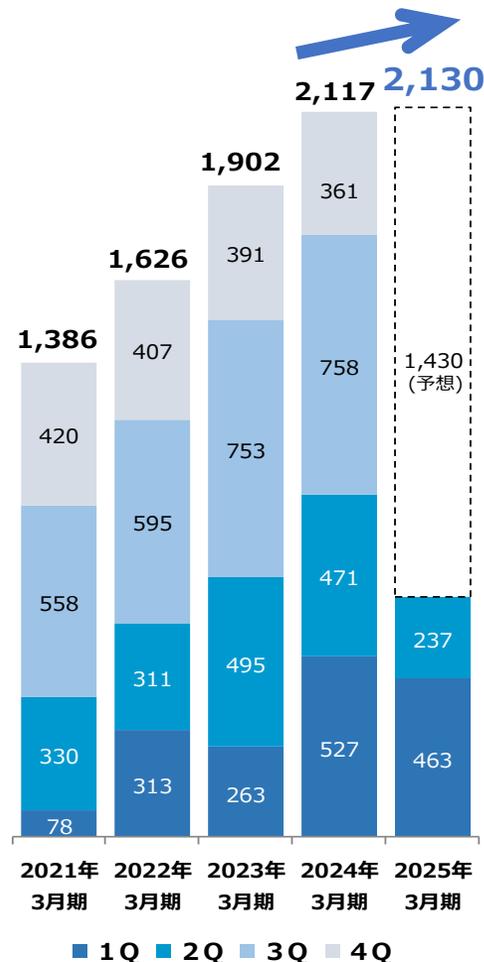
営業利益推移

(百万円)



経常利益推移

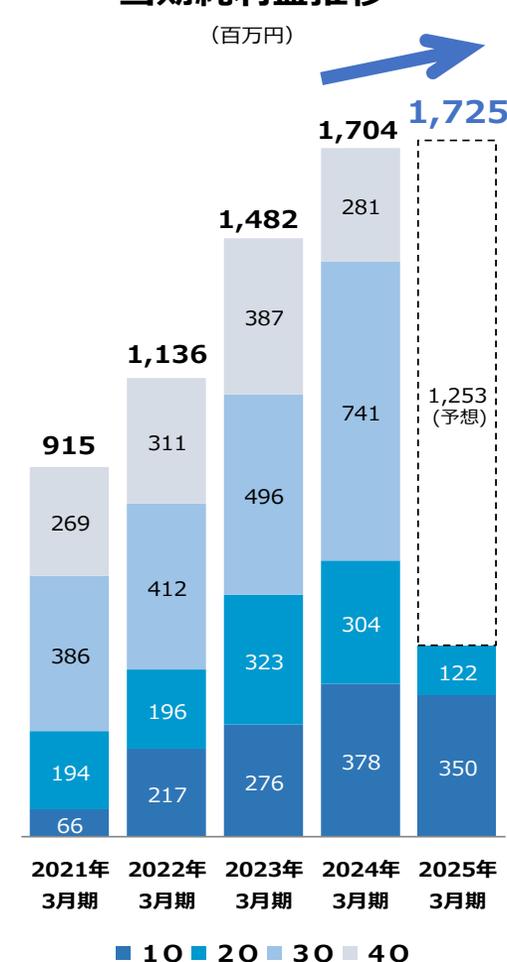
(百万円)



親会社株主に帰属する

当期純利益推移

(百万円)



連結貸借対照表

(単位：百万円)

区分	科目	2024年3月期	2025年3月期 中間	増減	主な増減要因
	流動資産	35,303	34,424	△ 879	受取手形、売掛金及び契約資産△1,603、電子記録債権△878
	うち 現金及び預金	11,203	13,225	2,022	
	うち 棚卸資産	5,848	5,530	△ 318	
	固定資産	18,773	18,158	△ 615	投資有価証券△605
	うち 有形固定資産	8,361	8,297	△ 64	
	うち 無形固定資産	800	790	△ 11	
	資産合計	54,076	52,581	△ 1,494	
	流動負債	14,229	12,712	△ 1,517	賞与引当金△114
	うち 支払手形及び買掛金	10,299	9,276	△ 1,024	
	うち 短期借入金	93	98	6	
	固定負債	2,685	2,548	△ 137	繰延税金負債△86、リース債務△50
	うち 長期借入金	-	-	-	
	負債合計	16,914	15,261	△ 1,654	
	純資産合計	37,162	37,321	159	その他有価証券評価差額金△202、利益剰余金157、為替換算調整勘定153
	うち 非支配株主持分	831	894	62	
	負債純資産合計	54,076	52,581	△ 1,494	

2025年3月期中間
自己資本

36,427百万円

自己資本比率

69.3%

連結損益計算書

(単位：百万円)

科目	2024年3月期中間	2025年3月期中間	増減
売上高	19,580	19,612	31
売上原価	13,729	13,858	129
売上総利益	5,851	5,753	△ 98
販売費及び一般管理費	5,080	5,118	38
営業利益	771	635	△ 136
営業外収益	251	160	△ 90
営業外費用	24	95	71
経常利益	998	700	△ 298
特別利益	-	2	2
特別損失	1	19	18
法人税等	259	180	△ 78
中間純利益	738	503	△ 235
親会社株主に帰属する中間純利益	682	472	△ 211

連結キャッシュフロー計算書

(単位：百万円)

(単位：百万円)	2024年3月期 中間	2025年3月期 中間
営業活動によるキャッシュフロー	△454	2,603
うち 税金等調整前中間純利益	997	684
うち 減価償却費	597	648
うち 賞与引当金の増減額	31	△114
うち 売上債権及び契約資産の増減額	△1,022	2,503
うち 法人税等支払額	△379	△235
投資活動によるキャッシュフロー	△335	△114
うち 有形固定資産の取得による支出	△289	△368
うち 投資有価証券の売却及び償還による収入	-	303
財務活動によるキャッシュフロー	△455	△525
うち リース債権の返済による支出	△156	△177
うち 配当金の支払額	△258	△309
現金同等物の換算差額	86	59
現金及び現金同等物の増減額	△1,159	2,022
現金及び現金同等物の中間期末残高	10,960	13,225
フリーキャッシュフロー	△789*	2,489

※ 前中間決算期末日が金融機関の休日であった影響によるもの。

営業活動による
キャッシュフロー
2,603百万円

現金及び現金同等物
2024年3月期末から
2,022百万円増

2025年3月期2Qのトピックス

新商品 浴室カウンター

『Pacott(パコット)』を発売 (2024年7月)



PR

日本最大規模のプロ向けリフォーム展示会

「リフォーム産業フェア2024」に出展
(2024年8月)

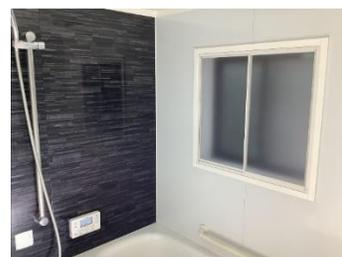


新商品 浴室簡易内窓

『フクマド』を発売 (2024年8月)



フクマド施工前 (外窓のみ)



フクマド施工後

人的資本

「従業員持株会向け譲渡制限付き株式

インセンティブ制度」を導入 (2024年8月)

従業員持株会に加入する当社の従業員のうち、対象従業員に対し、福利厚生を増進策として、当社が発行又は処分する当社普通株式を譲渡制限付株式として取得させる機会を創出します。対象従業員が株主の皆さまとの一層の価値共有を進めるだけでなく、当社の企業価値向上を図り、対象従業員の財産形成の一助とし、当社の中期経営計画の達成に向けたインセンティブに寄与することも目的として、本制度を導入いたしました。

2025年3月期2Qのトピックス

産学連携

福井県学生対象「フクウッド®」を活用した
「デザイン創出コンペ」を開催
(2024年9月～)



賞金

👑 最優秀賞	10万円	1名
👑 優秀賞	5万円	3名
👑 特別賞	3万円	複数名
👑 アイデア賞	1万円	複数名

「モノづくり」で福井の森を守ろう!

福井の間伐材由来の木粉
×
プラスチックで
新たな価値を

応募期間
2024年9月1日 (Sun) ~ 2025年1月31日 (Fri)
受賞者発表
2025年3月中旬

応募条件
①木粉樹脂フクウッドを活用すること
②これまでにない新たな独自の発想であること
①②を満たすプロダクトやビジネスモデルのアイデアを募集します。

募集デザイン
<文教施設に関わるデザイン>

応募対象資格
福井県の学校に在籍する学生
(大学院生、大学生、高等専門学校生)
※複数人での共同制作も可能です
※1人で複数の応募も可能です



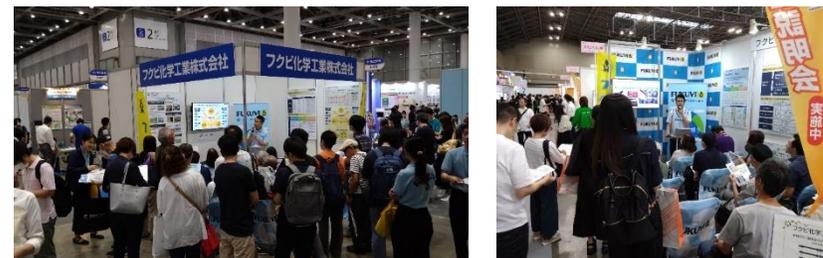
お問い合わせ
フクビ化学工業株式会社
デザイン創出コンペ係
〒918-8585 福井市三十八社町33字66番地
E-mail: design_contest@fukuvi.co.jp

コンペ概要
詳細はこちら




IR

「資産運用EXPO【夏】」・名証IRエキスポ
2024」に出展 (2024年7月、9月)



R&D

居心地の良いベンチを明らかに
早稲田大学の佐野友紀研究室と共同研究を
開始 (2024年9月)





本資料に記載されている業績予想や将来予測等は、リスクや不確定要因を含みます。実際の業績や結果は、様々な要因の変化により、記載の予想、計画、見通しとは大きく異なることがあります。

本資料に記載されている情報は、情報の提供を目的としたものであり、投資の勧誘を目的としたものではありません。

当該情報に基づいて被ったいかなる損害に関しても、その理由の如何に関わらず一切の責任を負うものではございません。

お問い合わせ先：経営戦略本部 広報・IR推進室 (0776-38-8415)